



# 亀山市男女共同参画活動報告誌2015

編集 アクティブ亀山

平成26年度は「かめやま文化年 2014」ということで、アクティブ亀山もさまざまな行事に参加協力しました。また、従来実施している恒例行事にも力を入れ、その結果をここにまとめることができました。今、私たちは、男女共同参画社会（新生児から高齢者まで全ての人々が生き生きと生活・活動できる社会）の実現のため、市と協働して活動するとともに、独自の事業展開も進めています。この報告誌を読まれて興味をお持ちになった方は、ぜひ私たちの活動にご参加ください。



アクティブ亀山  
代表 佐野 孝子

## 家族そろって見に行こう！無料託児もあるよ！（要予約）



©2013 「ぼくたちの家族」製作委員会

### 亀山市文化会館大ホール

6月28日(日)

開場: 12時30分

開演: 13時15分

終演後アフタートーク

入場無料

整理券が必要

整理券配布場所

市役所・関支所

亀山市文化会館

ある日告げられた母の余命、たった7日間。借金だらけなのに、強がりばかりで全く頼りにならない父。親のすねかじりで、冷めたことばかり言う次男。引きこもりの過去を持つ、クソ真面目な長男。そんなダメ男たちが、家族の最大の危機を乗り越えるために初めて団結せざるを得なくなる。そして今、ぼくたちは奇跡を信じて動き出す一。(パソ抜粋)

平成26年度の上映作品は「そして父になる」でした。誕生から6年後に病院から突然「子どもを取り違えていた」と連絡が届きます。生活環境の全く異なる家庭で育った二人を、これから誰がどう育てるのか。悩みぬいた結果、両家はこれからも交流を続けながら生きていく決断をしていきます。血のつながり、人の心という観点から、深い示唆を投げかけられた作品でした。



### アフタートークとアンケートで出されたご意見

- ・会社人間の父親に対するメッセージがたくさんあった。
- ・託児があったので、久々に映画を観られて幸せでした。
- ・映画館で扱われていない作品を選んでほしい。
- ・里子が当たり前の国がある。最後はどうなるか心配して見ていた。



アクティブ亀山の新メンバーを募集しています。

あなたのユニークな感性を生かしてみませんか！！

## 出前講座紹介

開催日:2015年3月17日

会場:本町地区コミュニティセンター

「市民活動応援制度」への参画に伴い、アクティブ亀山も出前講座を立ち上げました。新生児から高齢者まで全ての人々が生き生きと輝き活動する真の「男女共同参画社会」実現のために、私たちボランティア組織は、その土台作りのお手伝いをしたいと思います。人々の健全な身体と心を培うために大切なものとして、正しい食の知識と音楽があげられます。今回、本町地区コミュニティセンターで初めての講座を開催させていただき、概ねご好評をいただきました。今後も食育と音育を中心に活発な活動を展開していきます。ぜひ、皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

講座内容(1時間半)

- 1、アクティブ亀山の活動紹介
- 2、食育講座
- 3、音育講座
- 4、軽いストレッチ

参加者からの声

- ・声を出して、脳の活性化ができた。
- ・テーマを絞ってほしかった。
- ・各テーマの時間を長くしてほしい。
- ・ストレッチ体操を今後も続けてほしい。
- ・もう一度開催してほしい。



## ヒューマンフェスタ in 亀山

開催日:2014年12月6日

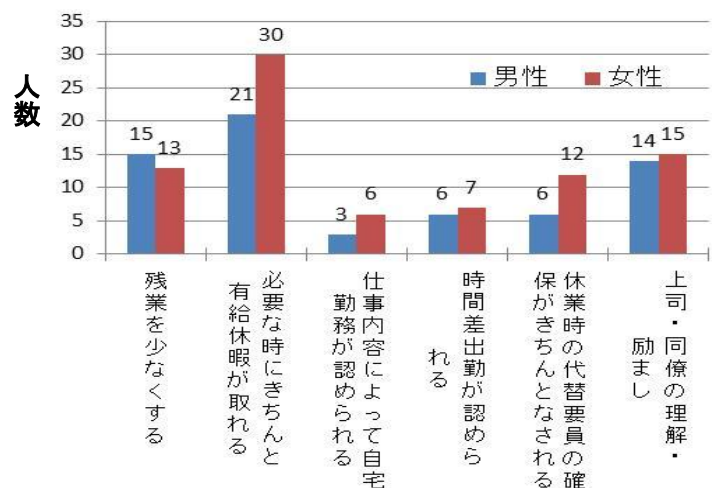
会場:亀山市関文化交流センター

平成26年度は、会場を関文化交流センターに変更しました。午前は、人権課題別に6分科会に分かれ、活発な討論が行われました。午後からは、昼食を兼ねてのブース展示でしたが、昨年より会場が少し狭くなった関係もあり、一体感が増しました。

園田雅春氏による「ココロと心つながる地域づくり～おとなも子どもも輝くために～」と題した講演会は、とても心温まる良いお話で好評でした。

来場者アンケート結果(抜粋)

夫婦が共働きをするために、会社に望むことは何ですか。



**考察:** 男女ともに、自分の都合に合わせて有給休暇が取れること、上司・同僚の理解・励ましがあること、の件数が多くなっています。これは、働きながらも、誰にも気兼ねなく子育て・介護に必要な時間を取れたら、心身ともに余裕ができて頑張れるという人々の心の声だと考えられます。まだまだ周りに遠慮しながら有給休暇を取り、子育て・介護をしているのが現状です。この状態を打開するためには、これから日本が直面していく少子高齢化・人口減少という現実を一人ひとりが我が事として受け止め、どうするべきかを真摯に考え、理解し行動していくことが重要だと考えます。

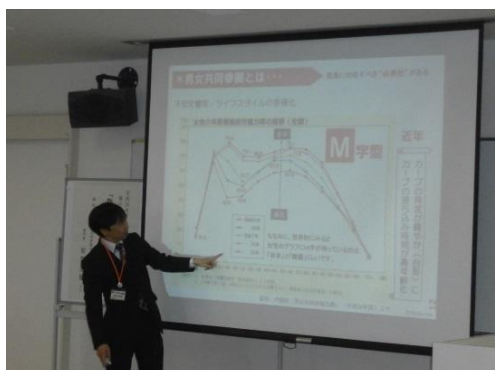


## 男女共同参画講座

### 「防災・減災と男女共同参画」

開催日:2015年2月19日

会場: 亀山市総合保健福祉センター(あいあい)



三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」の専門員 服部亜龍さんを講師に迎え、講座の前半は、男女共同参画に関する世界の中での日本の立ち位置といった話や、三重県や亀山市の現状等について講義していただきました。

後半は、大規模災害発生時の避難所生活において、女性が抱える困難等について具体例を挙げて説明していただきました。

当日の講義内容を少しご紹介します。「大規模災害発生時の避難所運営は、過去の例を見ても男性主導になりがちであり、女性にとっては、着替え場所や授乳場所がない、下着が干せない、などの困難を抱えることが多い。そのため、避難所運営について女性も意見を出せるような体制づくりが重要だ」など、具体的な資料に基づいた講義はとても分かりやすく、参加者の皆さんにとって、大変有意義な時間になりました。

## 男の料理教室と座談会

亀山市食生活改善推進協議会の方を講師に招き、カレーライス、野菜サラダ、デザートを作りました。美味しかったし、料理を作る楽しさを知ったという感想をいただきました。午後は、アクティブ亀山作成の寸劇 DVD を観て話し合いました。今、家庭ではこの DVD よりももっと男女共同参画が進んでいるという意見が多く聞かれ、時代を先取りする企画の必要性を感じました。

開催日:2014年7月26日

会場: 亀山市関文化交流センター



## かめやま文化年 2014 各種行事に参加

平成26年度は、3年に1度、文化に関する事業を集中して取り組む「かめやま文化年」であったため、非常に多くのイベントが企画・実施され、私たちも準備作業や受付、講師補助員としていくつかのイベントに参加しました。亀山市が文化活動のとても活発な地であることを再認識する機会となりました。



ラジオ体操

- ・かみきり虫の会 (切り絵) (4/18)
- ・亀山市納涼大会 (うちわ配り) (8/2)
- ・夏期巡回ラジオ体操 (8/16)
- ・かめやま茶学校  
オリジナル湯呑みづくり (9/13)
- ・亀山トリエンナーレ  
ART KAMEYAMA 2014 (11/3)
- ・KAMEYAMA Pure illusion  
～粉蝶城のあかり化粧～ (11/22)
- ・日本武尊・白鳥伝説  
三市交流事業 (11/30)
- ・亀山市美術展 (2/4)
- ・東海道のおひなさま  
in 亀山宿・関宿 (2/14, 25)



かみきり虫の会

## アクティブ亀山は「市民活動応援制度」の登録団体です

活動内容

男女共同参画啓発講座・・・食育講座・音育講座(楽器演奏、合唱、朗読)・ストレッチ・その他

皆様からのお声掛けを  
お待ちしております。

## 「日本女性会議 2014 札幌」に参加

テーマ：未来の景色は、わたしたちが変える。

開催日：2014年10月17日・18日

会場：札幌コンベンションセンター



今回の大会は、大会のテーマ「未来の景色は、わたしたちが変える。」という言葉のとおり、本当に女性の大きな躍動する力を感じさせられる大会でした。また、女性ばかりではなく、「地球上で父親ほど素晴らしい仕事はない」と言い切るNPO法人ファザーリング・ジャパンの安藤氏のリードのもと、日本の父親像も変わろうとしている息吹を感じました。男女共同参画社会は確実に前進しつつあるのです。

## 日本女性会議 2015 倉敷に参加してみませんか。

今年は、平成27年10月9日（金）から11日（日）までの期間に、岡山県倉敷市で開催されます。市では男女共同参画に関心のある市民の方1名の参加者を募集します。（2日分の参加費、旅費は市が負担）

応募締切：平成27年6月30日（火）

申込・問合せ先：共生社会推進室

TEL：0595-84-5066

## 関連団体との交流会

安心を備える女性の会  
CEF(セフ)

開催日：2014年9月16日

会場：亀山市市民協働センター「みらい」

防災活動団体 CEF（セフ）の方々は、平成19年に組織を立ち上げ着実に組織を固めながら活動範囲を広げてこられました。交流会では、組織運営における留意点について伺いました。「よく話し合う、各人のアイデアを大切に、積極的に学習の機会を求め、長期的な活動にしていくため、無理をせず活動に参加してもらおう」等のご意見をいただきました。たいへん有意義な交流会となりました。



## 今後の取り組み

昨年は、8つの項目を立てて精力的に活動を展開しました。その結果4人の新入会員を迎えることができ、組織が一段と活性化してきました。今年は、市民活動応援制度活用のための出前講座に積極的に取り組んでいます。また、新生児から高齢者まで全ての人々が生き生き輝く男女共同参画社会になってほしいという願いを込め、私たち独自のマークを考案しました。マークともども、私たちの活動に対し皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



### 活動内容

- 1、広報誌発行
- 2、映画祭企画上映
- 3、男の料理教室開催
- 4、市民活動応援制度活用  
出前講座
- 5、他組織との交流会開催
- 6、ヒューマンフェスタin亀山への参加
- 7、男女共同参画講座参加
- 8、日本女性会議参加



## 女性相談

夫・恋人からの暴力、夫婦間の問題など一人で悩まず、お電話ください。

日時 平日 8時30分～17時15分  
(土日祝休み)

場所 総合保健福祉センター（あいあい）  
2階 子ども支援室

電話 0595-83-2425



### ■ 男女共同参画に関する情報、問合せ ■

亀山市市民文化部文化振興局共生社会推進室

電話 0595-84-5066

FAX 0595-82-9955

E-mail kyoseisyakai@city.kameyama.mie.jp

アクティブ亀山へのお問い合わせ

代表 佐野孝子 TEL：0595-85-1883